

<平成 29 年 8 月 28 日発表>

西鉄グループ運行の高速バス お盆期間中のご利用状況について

【集計期間:平成 29 年 8 月 10 日(木)~8 月 20 日(日) ※同日比較】

- 西鉄グループが運行する高速バスでは、平成 29 年 8 月 10 日(木)から 20 日(日)までのお盆期間中、各方面とも帰省利用に加え、観光・レジャー利用のお客さまも多く見られ、約 16 万 6 千人(前年比 110%)のお客さまにご利用いただきました。
- 東九州方面は近年の訪日観光客の増加等もあり、湯布院・別府・日田へのご利用が多く、前年を上回りました。南九州方面は、前年は熊本地震の影響で利用者が落ち込んだものの、本年は九州自動車道(益城熊本空港 IC~松橋 IC 間)の車線規制が解除になったことで大きな遅れなく運行できたこともあり、前年を上回りました。
- 下り(福岡発)のピークは 8 月 12 日(土)、上り(各方面発)のピークは 8 月 15 日(火)でした。

■方面別のご利用人員

	ご利用人員(千人)	
	本年	前年比
東九州(大分)方面	34	120%
西九州(長崎・佐賀)方面	78	105%
南九州(熊本・宮崎・鹿児島)方面	51	113%
四国・本州方面夜行高速バス	3	111%
合 計	166	110%

※西鉄グループ運行便のみ(共同運行会社は含まない)